



高山西ロータリークラブ

No. 2198 回 例会 平成 23 年 1 月 28 日
クラブアッセンブリー

例会報告

第 2 6 3 0 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1 9 6 6 年 1 月 1 5 日

●例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
●例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
大垣共立銀行 高山支店 4F

●会長 鍋島 勝雄
●幹事 中村 良平
●会報委員長 米澤 久二



「2011 年夜明け富士」 蜘蛛 康介

<会長の時間>

寒さも最高潮に達し毎日々々雪が降り続き皆様大変だと思います。

25日当社の役員会を実施し、また経営方針について甘い点があり過去の経験に基づき発言しました。社員には耳の痛い話になった事は間違いなく、最終的には納得してくれましたが気分は最高に落ち込みました。

自宅に戻り、自宅前の雪かきを始めましたら、隣の住人も始め出しました。挨拶程度で滅多に話をしていませんでしたが、手を休めて、今日の会議について嫌な思いを話しました。実は私の学校(高山短大教授)でも同じ様なことは多数有り会議の席上で経験話を話して納得させる事で嫌な思いをするが、言われた者はそれ程気にしていないのですよ、明日同じ事で話をしたら気が晴れますよと言われ少しは気が楽になった以上に、隣人とこの様な話が出来たことが最高の喜びでした。

今まで、気難しい隣人と自分から避けていた事を恥じると同時に隣人愛を大切に心掛けます。

その後、孫の顔を見て幸せを感じました。



<幹事報告>

◎ガバナーエレクトより

・国際協議会より次年度 R I テーマ決定のご報告

2011-2012 年度国際ロータリーのテーマ

「Reach within to Embrace Humanity」

こころの中を見つめよう 博愛をひろげるために



◎高山市ソフトミニバレーボール選手会、高山市体育指導委員会より

・第 55 回高山西 RC 杯争奪高山市ソフトミニバレーボール大会について

日時 3月13日(日) 午前9時より

会場 飛騨高山ビックアリーナ

<例会変更>

可 茂 … 2月9日(水)は、早朝清掃例会のため

8:00~ 川合公園 に変更

23日(水)は、創立 25 周年記念例会のため、

20日(日)10:00~ 浄体力美濃加茂 に 変更

<受贈誌>

高山中央 RC(会報)

<出席報告>

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	37名	2名	39名	44名	88.64%
本日	41名	—	41名	44名	93.18%

<本日のプログラム>クラブアッセンブリー

出席・プログラム委員会

委員長 遠藤 隆浩

委員長は私遠藤、副委員長は垂井政機さん、委員は門前さん、寺田昌平さんです。出席について、一定の出席率は、保たれているように思います。またファイナルも毎回こころよく払っていただきありがとうございます。

今期は会長の意向もあり会員スピーチを何回かとりました。今後ご期待ください。

地域を育み大陸をつなぐ

例会報告

社会奉仕・ヘルス委員会

委員長 小林 勝一

社会奉仕・ヘルス委員会より今年度上半期事業報告及び下半期の事業計画を報告いたします。

上半期は例年通りソフトミニバレー大会を、7月25日(日)に後援させていただき当クラブからも2チーム出場しました。

8月1日(日)清見グラウンドで、さわやか少年野球教室に共催、高山市の各中学校より野球部員150名近くが参加し、ジャイアンツOB3名による指導を受けました。

11月5日(金)の担当例会には、ゲストとして高山市長の国島芳明様より講演をいただきました。

12月17日(金)のヘルス委員会担当例会には、副委員長の田近毅さんに、ニコチン依存症と禁煙のすすめについて卓話をいただきました。

下半期の事業予定として、3月には第55回ソフトミニバレー大会を開催、5月13日(金)が担当例会になっております。

環境保全委員会

委員長 洞口 良一

上半期の報告

9/24 担当例会は「飛騨高山森のエコハウス」にて、建物の設計者でもある会員・脇本さんに講師をお願いし、見学と省エネ住宅の説明を受けました。

10/11 芋ほり収穫祭を開催。予定では9/23にしていたのですが、7～9月の猛暑のせい、もしくは雨が降らなかったせいなのか、生育が遅れていたため10/11延期し、正解であったと思っています。びっくりする様な大きな芋が採れ、参加者に喜んで持ち帰っていただく事が出来ました。ただ会員の参加については高山祭翌日であった事、5クラブゴルフ開催日と重なった事もあり少人数となってしまう、いた仕方なかったかと思っています。

下半期予定

3/18 担当例会としてゲストスピーチを予定しています。また5月には、次期環境保全委員会の委員さんに、今後芋ほりを継続していくのか、作物や畑の変更を検討するのか等、相談の上進めたいと思っています。

青少年育成委員会

委員長 堺 和信

前期の事業報告としましては、9月17日に担当例会に永家工業株式会社代表取締役で高山中央RCの会員であります永家将嗣さんを講師としてお招きしました。卓話の内容は、グレートビルダーズという組織に参加され、そこで「JHP・学校を作る会」というNGO/NPO法人の活動を知り、募金活動により800万円近くを集め、カンボジアに学校を建てるまでのお話をいただきました。

その他の活動として、9月に高山あすなろ会主催の「小中学校木工コンクール」に協賛をさせていただき、12月には「高山スポーツ少年団交流大会」に協賛をさせていただきました。

今後の予定は、3月3日の高山市小中学校校長会におきまして、「義務教育課程9ヵ年皆出席表彰」の賞状と記念品をお渡しさせていただき、3月4日の担当例会では松倉中学校校長で高山市中学校校長会長の林廣茂先生に卓話をお願いしております。



インターアクト委員会

委員長代理 寺田 昌平

委員長は井辺さんですが、理事人事の異動があり私、副委員長の寺田が委員長代理を務めております。委員には伊藤さんです。

1. 高山地区合同懇親会

7/20 宝生閣において斐太高校長および

びIAC顧問先生、高山高校長および顧問の荒川先生を招待し、高山・高山西両RC会長の会長、IAC正副委員長が出席。34回IAC年次大会の協力要請についても行いました。

2. 33回IAC年次大会(亀山)

鍋島会長、田近実行委員長、河渡副実行委員長他実行委員が参加しました。亀山RCのロータリアンは20余名という少ない構成でありながら、全員が協力し内容をしっかり理解した運営をさせており感心しました。またホスト校および協力校の体制も素晴らしく、本年当高山西RCの大会開催について、亀山クラブのようにスムーズに運営出



例会報告

来るよう、会員皆様方にご理解とご協力をお願いします。現在田近実行委員長はじめ各委員はもとより飛騨高山高校 IAC 顧問 荒川先生と緊密な計画企画中です。当日の主役は飛騨高山高等学校の IAC 部員が中心となり、我々ロータリアンは縁の下の方力持ちという役割になります。よろしくご協力下さい。

3. 飛騨地区協議会

9/19 飛騨世界生活文化センターにて斐太高校ホストにより運営されました。鍋島会長・中村幹事・私寺田が参加しました。

4. 芋ほり収穫祭へ参加

10/11、IAC 部員 10 余名に運営の手伝いをさせていただきました。

5. 韓国派遣

山下さん下出くんの2名を派遣し、12万円の負担金を支出しています。

明日 29 日(土)13:30～ 飛騨高山高校 IAC 顧問の荒川先生および部員、そして西クラブより実行委員が一堂に会し、年次大会について協議する予定になっております。後日、田近実行委員長より皆様にご報告し、8月8日(月)9日(火)の、50年に一度の大会の協力要請をいたしますので、その際には快くお引き受けいただきたく願います。

国際奉仕・友好クラブ委員会

委員長 新田 敬義

昨年4月デンバー姉妹都市提携50周年を迎えましたので、長年国際担当で活躍されてきた高山市地域政策課長の田中明様にデンバー市との国際交流について卓話を頂きました。本年2回目の担当例会には、国際交流員の方に卓話いただく予定となっております。



ロータリー財団委員会

委員長 寺田 一夫

22年11月5日のロータリー財団月間関連の卓話を、委員会の小森さんをお願いを致しまして、財団全般の組織、内部委員会事業関係のお話を頂きました。又、鍋島会長には今期ベネファクター



になって頂きました、有り難うございました。

昨年行われました、地区大会に於いて当クラブの寄付無表章についての問題に関し、先般、鍋島会長より説明が有りました通り、当クラブに於いては現在まで寄付金の送金時期が、毎年6月末日となっていました。しかし、表彰対象の集計時期(地区大会要覧記載)が年次寄付の送金時期より前の為、送金が無しとなって出て来たという事です。

今年度は、(2010～2011)は、23年3月末に送金致しますので、3ヶ月分は少なくなると思います。

地区補助金の活用

当クラブとしての、財団への年次寄付等は毎年安定して送金されていると思います。この様な貴重な浄財を、地域支援の形有るものとして補助金を活用して行く事も必要かと感じます。特に、今日の様な世状不安定な中に於いては社会福祉施設等(社団)の運営面などは大変厳しい状況で有るとのお話もあります。ロータリーの綱領と使命に鑑み、クラブプロジェクトとしての取組も考えて行く事も必要かと思えます。

委員会として残りの下半期の事業に、次年度の地区補助金の活用プロジェクトの素案を考え、補助金事業を行っていただける様なものが出来ればと思います。本来、委員会事業は単年度消化だろうと思いますが、DDFの有効的活用として、又新年度補助金申請プロジェクト案が提出期間内に作成するにも物理的に厳しいと今回感じましたので、この事自体が邪道だとは思いますが、次年委員会にいくらかでも参考に利用いただける様なものが出来ればと思っています。

米山奨学委員会

委員長 小田 博司

こんにちは、米山奨学委員会 委員長小田です。本年度の当委員会は、副委員長に野戸さん 委員に山本さん、岡田さんの4名です。

さて、米山奨学委員会は、在日留学生に対しての奨学事業に対する理解を深めていただく啓蒙活動、そして、金銭的拠出をお願いし奨学事業の資金を募ることと理解しております。

これまでには多額の寄進を頂いた会員も多くおられます。この事業



例会報告

は、細く長い継続的事业であるとも理解しています。寄進の限度はないものと考えております。それには、会員お一人お一人の奨学事業への思いと、それぞれの経済に委ねる以外にないものと考えています。

昨年10月の例会において、少しお話をさせていただきました。そして、お気持ちを頂戴したいとお訴えさせていただきました。これまでに14名からの暖かいお気持ちを頂くことができました。特に、米山功労者（10万円寄進）に至っておられない会員の方、まだ申し込みを締め切ってはいませんので、あらためてお願いする次第です。

クラブ奉仕委員会

委員長 折茂 謙一

昨年7月15日に鍋島会長 中村幹事のもとに各クラブの委員長にお集まりいただきました。各クラブの今年度の方針及び抱負をお聞きしました。年度末になり各クラブの活動に多少不活発な面が見られるので再度会長ともどもクラブの委員長にお会いして更なる活動を
お願いしました。その中で米山奨学の小田さんより新しい資金集めの方策が提案されました。

下期は5月にゲストスピーチを予定しております。

<ニコニコボックス>

●鍋島 勝雄さん

本日もクラブアッセンブリーです。各委員長の皆さんよろしくお願ひします。また先週、田中さん、友情をありがとうございました。

●中村 良平さん

昨年の冬から、ゴルフのオフシーズンにランニング等のトレーニングをビックアリーナで月3回ほどしています。時速8キロで30分を目標にして走っていますが、大変です。一流のマラソン選手が平均時速20キロ、一般の選手でも平均時速15キロで2時間半程を走り続けています。私は時速15キロでは1分が限界です。

●小森 丈一さん

1月23日飛騨芸術堂にて飛騨高山ヴィルトゥオーゾオーケストラコンサート2011を聴いて来ました。素晴らしい演奏会で胸を打たれました。学友の栃本浩規氏はリーダー格として大活躍。来年4月名古屋での学友によるポリオ撲滅チャリティーコンサートにも出演、協力していただける事になっています。名古屋にお出かけの方は是非聴きに行ってください。

●寺田 昌平さん

1月25日カタールアルガファ競技場で韓国対全日本のサッカーアジアカップ、準決勝、午後10時25分キックオフされ延長2対2となり5名のPKとなり3対1で全日本が勝ちやれやれ。ザッケローニ監督おめでとう。いや、まだ早い。1月31日午前0時キックオフ、オーストラリアに勝て！

●新田 敬義さん

庭の松の木に来ていた野鳥(カシッパ?)にパンくずとみかんを与えた所、食べる様になりました。みかんの小袋を上手に食べます。水分を補給しているような仕草です。心和む一時です。

●堀川 和士さん

冬の一番寒い時期にしか出来ない、本格的な「生ハム」作りを大型燻製器を使って1ヶ月に及ぶ製造工程で挑戦しています。同時にベーコンも製作し出来あがりはこちらも上々のようです。家庭消費用ですので少量しか製造していませんが、試食を希望される会員はこっそり申し出てください。なお、無料ですので配達は、しません。

●谷井 伸之さん

何か悪い事があります様に、ニコニコへ。

●井辺 一章さん

寒い日が続きます。皆さんカゼを引かないように！！一寸谷井さんと目があつたので！！